第 67 回学友会総会

議　案　書

2022 年 11 月 1 日（火）

場所：講堂　/ 受付開始　16 時 45 分

開会　17 時 15 分

学友会執行委員会

～目次～

I.　正副執行委員長選挙

II. 議案
1. 令和 3 年度決算報告
2. 令和 4 年度予算最終案
3. SF-Z 会 学友会公認取り消し議案
4. 自作 PC 同好会 学友会準公認取り消し議案
5. 演劇同好会 学友会準公認格下げ議案
6. ハブとマングース 学友会準公認格下げ議案
7. オリエンテーリング同好会 学友会準公認格下げ議案
8. ハンドボールサークル学友会公認願い
9. ラクロス同好会 学友会公認願い

正副執行委員長選挙

以下の通り立候補がありました。

執行委員長　（定員 1 名）

情報理工学域 Ⅰ類 2 年 情報数理工学プログラム
[redacted]

副執行委員長 （定員 2 名）

情報理工学域 Ⅲ類 1 年 [redacted]

情報理工学域 Ⅲ類 1 年 [redacted]

立候補者数が定員数と一致していますので、
本日行われる第 67 回学友会総会にて信任投票を行います。

2022 年 11 月 1 日　学友会執行委員会

議案名

令和３年度決算報告

提出者

会計委員会 決算担当

情報理工学域　Ⅱ類　情報通信工学プログラム

4 年 [redacted]

本文

令和３年度決算報告を別冊「令和３年度決算報告」に示すとおり提出します。

議案名

令和 4 年度予算最終案

提出者

会計委員会 予算作成担当

情報理工学域　II 類　先端ロボティクスプログラム

4 年 [redacted]

本文

令和 4 年度予算最終案を別冊「令和 4 年度予算最終案」に示すとおり提出します。

1. 議案名

   SF-Z 会 学友会公認取り消し議案

2. 提出者

   情報理工学域Ⅲ類電子工学プログラム 3 年

   [redacted]

3. 主旨

   電気通信大学学友会会則のサークルに関する細則の第 2 章の第 5 条に基づき、学友会公認サークル「SF-Z 会」の学友会公認を取り消すもの。

4. 提出理由

   会計委員会に提出しなければならない書類である「令和 4 年度サークル連絡先記入書」「令和 3 年度活動内容報告書」および「令和 3 年度部員名簿」が提出されておらず、学友会会則のサークルに関する細則の第 2 章の第 5 条 2 の ii「本会の各機関及びサークル代表者会議指定の提出物を提出していない」に該当するため。

5. 経緯

   「令和 4 年度サークル連絡先記入書」「令和 3 年度活動内容報告書」および「令和 3 年度サークル部員名簿」を令和 3 年度第 3 回サークル代表者会議において配布した。これらの書類は令和 3 年 5 月 19 日を期限に提出することとなっていたが提出されず、メールおよびサークルポストを用いて提出を促した。しかし当該サークルから書類提出や提出遅れの連絡はなく、本議案の提出に至った。

1. 議案名

   自作 PC 同好会 学友会準公認取り消し議案

2. 提出者

   情報理工学域Ⅲ類電子工学プログラム 3 年

   [redacted]

3. 主旨

   電気通信大学学友会会則のサークルに関する細則の第 2 章の第 5 条に基づき、学友会準公認サークル「自作 PC 同好会」の学友会準公認を取り消すもの。

4. 提出理由

   会計委員会に提出しなければならない書類である「令和 4 年度サークル連絡先記入書」「令和 3 年度活動内容報告書」および「令和 3 年度部員名簿」が提出されておらず、学友会会則のサークルに関する細則の第 2 章の第 5 条 2 の ii「本会の各機関及びサークル代表者会議指定の提出物を提出していない」に該当するため。

5. 経緯

   「令和 4 年度サークル連絡先記入書」「令和 3 年度活動内容報告書」および「令和 3 年度サークル部員名簿」を令和 3 年度第 3 回サークル代表者会議において配布した。これらの書類は令和 3 年 5 月 19 日を期限に提出することとなっていたが提出されず、メールを用いて提出を促した。しかし当該サークルから書類提出や提出遅れの連絡はなく、本議案の提出に至った。

1. 議案名

   演劇同好会 学友会準公認格下げ議案

2. 提出者

   情報理工学域Ⅲ類電子工学プログラム３年

   [redacted]

3. 主旨

   電気通信大学学友会会則のサークルに関する細則の第２章の５条の２に基づき、学友会公認サークル「演劇同好会」の学友会準公認格下げを行うもの。

4. 提出理由

   会計委員会に提出された「令和３年度部員名簿」に基づき学友会員数の確認を行ったところ、学友会会則のサークルに関する細則の第２章の第５条の２「サークル構成員に学友会員が５人以上在籍していない場合」に該当するため。

5. 経緯

   令和３年度第３回サークル代表者会議において配布し、令和４年５月19日を期限に提出された「令和３年度部員名簿」にて学友会員数の確認を行ったところ、令和４年３月31日時点では学友会会則に定められている基準を満たしていなかった。

   そのため、サークル援助金監査およびその報告が完了した後に、令和４年度第１回サークル代表者会議で配布した「「サークル準公認格下げの条件」に基づく調査について」に沿って、メールおよびサークルポストを用いて準公認格下げの可能性があるため会計委員会室にて学友会員の人数確認後に再度部員名簿を提出し、学友会員の人数を確認する旨を通知した。しかし、再度提出すべき部員名簿が提出されず、本議案の提出に至った。

1. 議案名

   ハブとマングース 学友会準公認格下げ議案

2. 提出者

   情報理工学域Ⅲ類電子工学プログラム３年

   [redacted]

3. 主旨

   電気通信大学学友会会則のサークルに関する細則の第２章の５条の２に基づき、学友会公認サークル「ハブとマングース」の学友会準公認格下げを行うもの。

4. 提出理由

   会計委員会に提出された「令和３年度部員名簿」に基づき学友会員数の確認を行ったところ、学友会会則のサークルに関する細則の第２章の第５条の２「サークル構成員に学友会員が５人以上在籍していない場合」に該当するため。

5. 経緯

   令和３年度第３回サークル代表者会議において配布し、令和４年５月 19 日を期限に提出された「令和３年度部員名簿」にて学友会員数の確認を行ったところ、令和４年３月 31 日時点では学友会会則に定められている基準を満たしていなかった。

   そのため、サークル援助金監査およびその報告が完了した後に、令和４年度第 1 回サークル代表者会議で配布した「「サークル準公認格下げの条件」に基づく調査について」に沿って、メールおよびサークルポストを用いて準公認格下げの可能性があるため会計委員会室にて学友会員の人数確認後に再度部員名簿を提出し、学友会員の人数を確認する旨を通知した。しかし、再度提出すべき部員名簿が提出されず、本議案の提出に至った。

1. 議案名

   オリエンテーリング同好会 学友会準公認格下げ議案

2. 提出者

   情報理工学域Ⅲ類電子工学プログラム３年

   [redacted]

3. 主旨

   電気通信大学学友会会則のサークルに関する細則の第２章の５条の２に基づき、学友会公認サークル「オリエンテーリング同好会」の学友会準公認格下げを行うもの。

4. 提出理由

   会計委員会に提出された「令和３年度部員名簿」に基づき学友会員数の確認を行ったところ、学友会会則のサークルに関する細則の第２章の第５条の２「サークル構成員に学友会員が５人以上在籍していない場合」に該当するため。

5. 経緯

   令和３年度第３回サークル代表者会議において配布し、令和４年５月19日を期限に提出された「令和３年度部員名簿」にて学友会員数の確認を行ったところ、令和４年３月31日時点では学友会会則に定められている基準を満たしていなかった。

   そのため、サークル援助金監査およびその報告が完了した後に、令和４年度第１回サークル代表者会議で配布した「「サークル準公認格下げの条件」に基づく調査について」に沿って、メールおよびサークルポストを用いて準公認格下げの可能性があるため会計委員会室にて学友会員の人数確認後に再度部員名簿を提出し、学友会員の人数を確認する旨を通知した。しかし、再度提出すべき部員名簿が提出されず、本議案の提出に至った。

情報理工学域 3 年
Ⅱ類
情報通信工学プログラム
学籍番号[redacted]
[redacted]

ハンドボールサークル学友会公認願い

1. 主旨

ハンドボールサークルを学友会公認として許可を得るための申請書。

2. 提出理由

活動するために必要な場所として、本学の体育館を利用できるようにするためである。また、他大学との交流や、新歓時により勧誘を容易にできるようにするためである。さらに、活動に必要な道具を保管するための部室を得るためである。

3. 構成員

構成員 25 名(学友会員数 10 名)

名前	学年	学籍番号	類(学科)(課程)/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	Ⅱ類/情報通信工学プログラム	代表	○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類	副代表	
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類	副代表	
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類	会計	
[redacted]	4	[redacted]	Ⅱ類/電子情報学プログラム		
[redacted]	4	[redacted]	Ⅲ類/化学生命工学プログラム		
[redacted]	4	[redacted]	Ⅲ類/光工学プログラム		○
[redacted]	4	[redacted]	Ⅰ類/経営・社会情報学プログラム		
[redacted]	4	[redacted]	Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		○
[redacted]	4	[redacted]	Ⅲ類/物理工学プログラム		○
[redacted]	3	[redacted]	Ⅲ類/光工学プログラム		
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類/情報数理工学プログラム		
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類/メディア情報学プログラム		
[redacted]	2	[redacted]	Ⅱ類/情報通信工学プログラム		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類/コンピュータサイエンスプログラム		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類/メディア情報学プログラム		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類		○

4. 活動内容

大町体育館や調布市総合体育館などで定期的にハンドボールの練習を行なっている。また、東京外国語大学ハンドボールサークルと合同で練習を行なっている。運動を通して、健康的な体作りをする。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2019/5	ハンドボールサークル結成	
2020/12	大町体育館にて練習	
2021/2	大町体育館にて練習	
2021/4	大町体育館にて練習	
2021/8	大町体育館にて練習	
2021/9	大町体育館にて練習	
2021/10	調布市総合体育館にて練習	

2021/11	大町体育館にて練習 学友会準公認を取得	
2022/4	大町体育館にて練習	
2022/5	大町体育館・調布市総合体育館にて練習	
2022/6	大町体育館にて練習	
2022/7	大町体育館・調布市総合体育館にて練習	
2022/8	大町体育館・調布市総合体育館にて練習	
2022/9	大町体育館・調布市総合体育館にて練習 合宿	

6. これからの活動計画

定期的な本学体育館での練習や他大学との交流試合を予定している。また、調布祭にも参加していく予定である。
道具保管のため部室を希望する。また、ボール・ゴールなどの備品やハンドボールで使うテーピングや両面テープなどの消耗品を購入するために援助金の申請を行う。

情報理工学域 III類
電子工学プログラム 4年
学籍番号 [redacted]

ラクロス同好会 学友会公認願い

1. 主旨

学友会準公認団体「ラクロス同好会」について，学友会公認を得ることを目的とするもの．

2. 提出理由

ラクロス同好会の活動を行っていくにあたり，サークル規模の拡大を見据え，定期練習や試合を行うための，学内施設の利用が必要であるため．

3. 構成員

構成員 9 名（学友会員数 6 名）

名前	学年	学籍番号	類/プログラム	役職	学友会員
[redacted]	4	[redacted]	III 類/電子工学プログラム	代表	○
[redacted]	4	[redacted]	III 類/化学生命工学プログラム	会計	
[redacted]	1	[redacted]	II 類		○
[redacted]	1	[redacted]	II 類		○
[redacted]	2	[redacted]	I 類/経営・社会情報学プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	I 類/経営・社会情報学プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム		○
[redacted]	4	[redacted]	III 類/物理工学プログラム		
[redacted]	4	[redacted]	III 類/光工学プログラム		

4. 活動内容

ラクロスというスポーツを通して，学生同士の交流をはかること，身体を鍛え，立派なスポーツマンになる事を目的として活動を行っている．
現在は，学外施設を用いて，ラクロスに必要な基本動作の習得を目的とした，パスやシュートなどの練習や，簡単なゲーム，トレーニングを行っている．
更に，学生同士や OB など社会人の方との交流を行い，意見交換や交流の機会も設けている．

5. 活動実績

時期	内容	備考
2014/ 9	関東学生リーグ戦参加	
2014/11	調布祭参加	
2015/ 9	関東学生リーグ戦参加	
2015/11	調布祭参加	
2016/ 9	関東学生リーグ戦参加	
2016/11	調布祭参加	
2019/11	調布祭参加	
2021/11	学友会準公認	
	定期練習	以後，毎週土曜日実施

6. これからの活動計画

今後は，従来の活動を継続するとともに，活動の頻度を更に増やすことで，サークル活動をより活発にすることを目指している．新入生などを対象とした，ラクロスの体験会などを実施する事で，スポ

ーツとしてのラクロスの魅力を広める活動についても行っていきたい.
大学公認を取得した際には、部室(多摩川グラウンドの施設)の取得について計画している. サークル援助金の申請をする予定はない.